

心のまなざし 2月号

令和4年1月31日発行 認定こども園様似町立幼児センター

雪と冬の寒さを楽しみ、

元気に過ごす子どもたち～1月の子ども達の様子～

新年を迎え様似の冬の季節も本格化し、厳しい冷え込みが川面や木々を凍らせる朝は、グッと気持ちを引き締めてくれました。雪が降る午後には園舎裏の桜並木に雪の妖精「シマエナガ」の群れがやって来ることもあり、冬ならではの楽しみを感じることができました。

3学期が始まるころには雪が降り続きアポイ岳もしっかりと雪化粧となり、園周辺ではそり遊び、雪遊びを楽しめるほど雪が積もりました。防寒着を着て歩くには普段よりもしっかりと体を動かさなければなりませんが、子どもたちは目の前の雪や氷に夢中になり普段以上にのびのびと体を動かし楽しく活動していました。

1月27日から新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置適用となり、今後の教育保育活動にも制限せざるを得ない状況が懸念されますが、当センターとしては、感染拡大予防策を講じながら子どもたちがのびのびと生活できるようかわってまいりますので、ご家庭におかれましては、引き続きの感染予防とお子さんの健康管理をよろしくお願いいたします。



☆観音山そりあそび(3～5歳児クラス)☆

1月24日～26日にかけて、父母協会のお手伝いをいただきながら、観音山でのそり遊びを楽しむことができました。

3日間ともに天候に恵まれ、子どもたちは時間いっぱい普段の雪遊び以上に張り切って楽しむことができました！

当日お手伝いにご協力いただいた保護者の皆様には、我が子、そしてクラスの子どもたち全員を温かく見守っていただき、元気いっぱいの子どもたちに負けずたっぷり遊んでいただき、ありがとうございました！！今後とも当センターの教育保育へのご理解ご協力を、よろしくお願いいたします。





☆【写真左】絵本の読み聞かせを楽しむ

1歳児クラス☆

絵本『きんぎょがにげた』をクラスみんなで楽しんでいました。保育者の語りかけに指差しや言葉で答えながら、のんびりと物語を楽しむ様子が見られました。



☆【写真右】絵本の読み聞かせを楽しむ3歳児☆

絵本『からすのパンやさん』の読み聞かせを楽しむ3歳児クラスのお友達。保育者の心温まる読み聞かせの雰囲気ですっかりと物語に入りこんで楽しむ姿がありました。

長年親しまれ読み継がれている絵本は、令和の様似っ子の心をしっかりとらえる楽しさに満ちています。



☆豆まき会を楽しみに…①(2歳児クラス)☆

もうすぐ2月。節分の豆まきを楽しみにしながら、保育者やクラスのお友達と一緒に豆まきの歌を歌う様子です。

歌詞に合わせて身ぶり手ぶりで表現しながら歌う姿がとても楽しそうでした。



☆豆まき会を楽しみに…②

(3歳児クラス)☆

【写真上】保育者と一緒に豆まき会に使う豆入れバック作りに取り組む様子です。保育者が今年の豆入れについて紹介した時から製作活動に対し期待感をもっていただけ、そして真剣に製作を楽しんでいたことが、担当保育者はうれしかったようです！

【写真左】完成したおにの顔の豆入れバックを保育室に飾ると、小さく丸めた新聞紙で豆まきの予行練習が始まりました。自分の豆入れバックをめがけて上手に新聞ボールを投げていたので、豆まき会当日も大いに期待できそうです！

